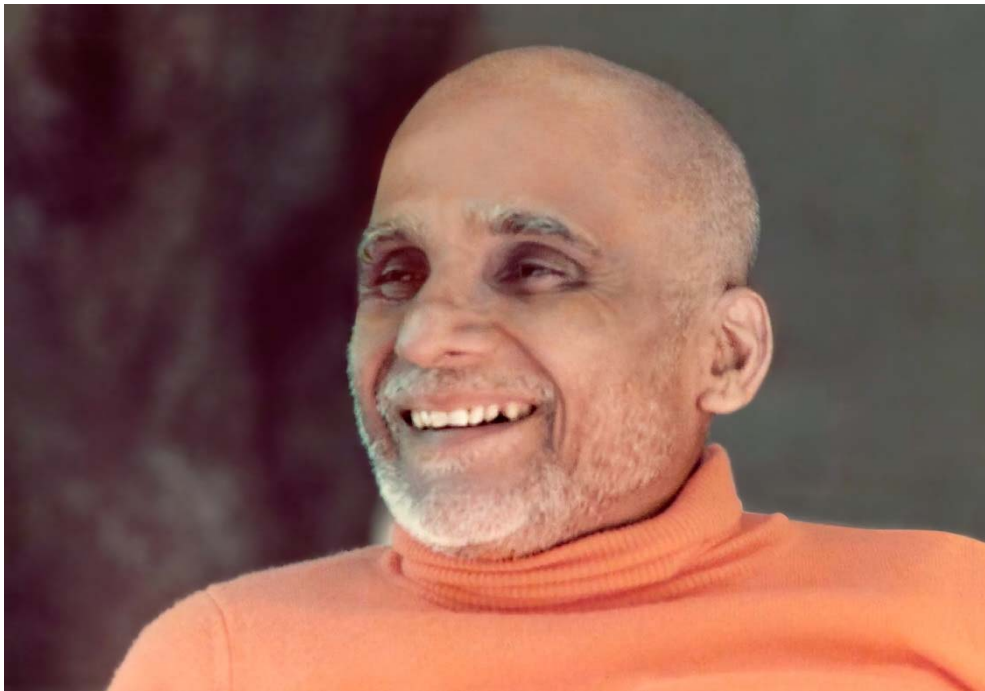


人生の目的

The Purpose of Life

2023/11/20 版



スワミ・クリシュナンダ 著

The Divine Life Society

Sivananda Ashram, Rishikesh, India

ウェブサイト： <http://www.swami-krishnananda.org>

他の和訳： <https://yogajbooks.wordpress.com/>

(1996年10月09日のダルシャン)

訪問者：人生の目的は何ですか？

スワミジ：人生の目的は至上完全を成就することだが、この世に完全な者はいない。あるのは不完全なものばかりだ。あなたは、自分が大勢のなかの一人だと感じており、他の人たちが、あなたの自由を制限する。同じように自由を求める他の人たちがいるかぎり、あなたが百パーセントの自由を得ることはできない。あなたは一つの場所において、一つの場所に縛りつけられているが、一つの場所とは有限の意識だ。あなたは大勢のなかの一人であって、すべてではないのだ。そして、自分自身を注意深く分析すれば、誰もが、外部から干渉を受けることのない完全なるものを求めていることが分かる。しかし、誰からも干渉を受けないものなどない。最終的には、あなたと世界の関係に行きつく。世界があなたを制限していて、あなたは世界を支配することはできない。世界はとても大きな存在だ。あなたが生まれる前から存在しているのだから。ここに重要なポイントがある。あなたが生まれる前から存在していたものがあなたを支配しており、この世界のすべてがあなたをコントロールする要因であるため、あなたは、この理解不可能な広大な世界を前にして、まったく無力だと感じる。他の人々について何か言うことができなければ、この世界について何か言うこともできない。このような疑問が生じるのは、あなたが、あなたと他の人たちとの関係について理解しておらず、また、あなたとこの世界との関係について理解していないからだ。

あなたは自分がどのように世界とつながっているのかを知らなければならない。もし「私は世界とつながりをもっていない」と言うならば、あなたは世界で生きることができないし、「私は他の人たちとつながっていない」と言うならば、やはり、この世界で生きることができない。あなたは、この世界の人々みなと切り離すことのできないつながりがあり、自然界とも切り離すことのできないつながりがある。それがどのような関係であるかを知るのはあなた次第だ。これは短時間で気軽に論じられる問題ではない。人生の深遠な秘密なのだ。十分な研究、分析、熟考、そして瞑想が必要だ。

深く詳細に立ち入ることなく、質問に答えるとすれば、人生の目的は、この世界、あなた、そして他の人々を創り出したものと交わることである。私たちはみな原因の結果だ。この世界は変化している。人々は変化している。あなたは変化している。すべてが変化しているため、世界全体が移り変わりの中にある。その変化は、それ自体は変化しない超越的なものに向けることができる。その不変の存在は超越的である。それは世界を超

越し、他の人々を超越し、あなたを超越する。それはすべてに浸透し包含する完全性である。これが宗教でいう神だが、どのような名前で読んでもよい。普遍的で究極の存在だ。全世界の原因であり、人々みなの原因、あなたの原因である。ゆえに、すべては結果の集まりであり、すべては移り変わりという特性を持つ。静止しているものは何もなく、すべてが動いている。あなたは子どもから大人へと成長したが、すべてが変化しており、それを進化と呼んでいる。宇宙全体が動いているが、何に向かって動いているのか？宇宙は、それ自体は動かない何かに向かって動いている。それが人生の目的だ。今はこれ以上詳しくは話せないのです、これを回答としなさい。

別の訪問者：物理学は意識が… という結論に到達しました。

スワミジ：物理学は、生命は意識からできているという結論に達しようとしている。よろしい、では生命とは意識であるとしよう。それを知ったらどうなるのだね？生命とは意識であると知って、あなたの日常生活はどのような影響を受けるのかね？あなたの日々の生活にどのように役立つのかね？この偉大な真理を知って、あなたの生活パターンは具体的にどう変わったのかね？

訪問者：二つ大きな影響があります。一つは、意識とスピリチュアルな生き方について経験し、学ばねばならないと感じます。もう一つは、他の人たちにもこれを知ってもらわなければいけないと感じます。

スワミジ：あなたが言っていることは、深い瞑想の対象だ。生命は意識であるということは、言い換えれば、宇宙全体が意識であるということだ。そういうことになる。そして全世界が意識であるならば、それ以外のことを考えることはできない。意識の外、宇宙の外にあるものを考えることはできないからだ。宇宙の外に何も考えられなくなれば、すべての問題は一分で解決する。だから、あなたがこのことを深く瞑想するとき、それは宇宙全体が、自身が意識であると瞑想しているようなものだ。このように瞑想することができるか？宇宙全体が意識であり、宇宙全体が、このように宇宙全体を瞑想しているのだ。そしてあなたもその一部だ。宇宙全体が完全無欠の輝きであり、純粹なる意識だ。素晴らしいことではないか。あなたの^{ハート}心^{ハート}がこれを受け入れたなら、あなたはほとんど超人となる。人間ではなくなるのだ。するとあなたは、他の人を助けることもできるし、何でもできる力を持つようになる。まずは自分を完全にすることだ。そうすれば、他の人を完全にすることもできるようになる。

別の訪問者：私は自分を高め、他の人たちが真我を知り成長するのを助けたい、靈的な価値観を広めたいと心から願っています。

スワミジ：「真我を知る」という言葉を使ったが、真我を知る人の特徴とはどのようなものかね？

訪問者：平安です。

スワミジ：ここにいる皆に平安がある。誰にでも平和はあるが、真我を知る者はいない。真我を知るというのは平安とは異なる。別のものだ。^{スピリチュアリティ} 靈性とは平安を意味するのではない。それ以上のものだ。

訪問者：自由です。

スワミジ：自由をはるかに超えるものだ。どんな言葉でも説明できない。

別の訪問者：自分が自己実現しているのかどうか確信を持ってません。

スワミジ：誰も今生だけで、そう簡単に自己実現はできない。自己実現のための準備をしているだけだ。神の恩寵が深ければ、今生あるいは後生にあなたに真の自由を与えてくださるだろう。神に何かを求めてはいけない。何かを求めると、それが自己実現の障害となる。求めることは心の活動であり、心は必ず靈的な進歩の妨げとなるからだ。よって、神の偉大さ、栄光、遍在性を瞑想することだけに専念し、何かを求めてはいけない。そうすれば進歩する。瞑想とは、何かを求めたり期待したりすることではない。何も期待せず、何も求めない。太陽に毎日、「どうか空に昇って照らしてください」と願うことはないだろう。そのようなことを言う必要はない。それは自然に行われる。規則正しい生活をしていれば健康が保たれる。同様に、行為の結果を求めることで、思考を妨げることなく瞑想していれば… まさにバガヴァッド・ギーターの教えがこれだ—義務を遂行し、何も求めない。求めることが障害となるのだ。そうすれば成功する。常に神あるいはマントラを瞑想し、何も期待しない。そうすれば進歩向上する。

— OM —